

意見交換会

2026年1月29日開催

三春モニタリングポストの会

テーマ 再生可能エネルギー、原子力発電、原発再稼働について

意見交換会の内容

参加者

- ・カーボンニュートラルの実現に向けて、国の方針や方向性ありきではなく、エネルギー政策全体のバランスを考えるべきではないでしょうか。
- ・今話題になっている太陽光パネルの設置について、三春町のガイドラインを拝見しました。景観条例などの明確な基準もあり、大変わかりやすく安心しました。
- ・3.11を経験してる身なので原発再稼働については慎重に決断すべきだと思います。
- ・一企業だけの負担で原発再稼働は無理なのではないでしょうか。国民に負担がのしかかると思います。
- ・新潟の柏崎刈羽原発の再稼働についても連日新聞報道がなされています。安全神話が崩れた日本での再稼働は不安です。

議会

- ・太陽光や風力発電などのエネルギー政策は重要であると考えています。国の方針に沿って進めることが重要なのではないのでしょうか。
- ・太陽光発電設置による森林伐採や景観破壊、自然破壊などの環境問題を危惧しています。



参加者の感想

よく議会傍聴には行っていますが、直接話を聞く機会はあまりないため、こういう機会があるのは良いなあと思います。

議員さんと何度かお会いしお互いを知り合う中で、本音で私たちが望むことを本音で話せたり、議員さんの仕事の中で感じていることを知ることができました。

三春モニタリングポストの会 代表 おおかわら 大河原 さきさん



2026年2月18日開催

おばちゃんくらぶ

テーマ 町のなかで気がかりなこと

意見交換会の内容

※多くの意見や質問のなかからピックアップしてお届けします

①三春病院の今後

参加者

三春病院がそのまま無くなってしまうのでは、という強い不安があります。町内に入院機能のある病院を確保することを強く希望します。

議会

指定管理者である星総合病院は令和8年3月31日で撤退となります。町では公募により後継医療機関を選定する方針です。



②議員定数・なり手不足

参加者

議員定数はこのままでいいのでしょうか。数を減らしてその分報酬をあげれば、議員になりたい人も出てくるのではないのでしょうか。

議会

今、議会で問題になっているのは、「なり手不足」「議員定数」「議員報酬」そして「女性議員数が少ないこと」です。議会では議会運営委員会のなかで対策を検討しており、今年の8月までに結論をまとめ、次の選挙時に対応できるよう取り組んでいます。

参加者の感想

今回2回目の参加になりますが、議会傍聴のときは後ろ姿しか見えないので良かったと思います。三春病院と議員定数、空き店舗の話に特に関心がありました。良い方向へ持って行ってもらえば良いと思います。

おばちゃんくらぶ たもの ゆりこ 田母野 百合子さん

